

2023

vol. 18

# 保護者と大学をつなぐ KINDAI FAMILY

近畿大学発!

ベンチャー起業支援プログラム

## 「KINCUBA」始動!

就職読本 ～活躍する卒業生の就活成功のポイントを探る

旬な近大 学生起業家活躍中! 「起業」という道を進む学生たち



# KINCUBA Basecamp | 2022年10月 東大阪キャンパス西門前に開設！



近畿大学発ベンチャー企業を生み出す拠点として、24時間利用可能で、住所を登記にも利用できます。東大阪キャンパスの西門前という便利な立地にあり、起業という同じ夢と志を持った仲間といつでも集うことができる施設です。

<b>【開館時間】</b> 365日24時間 平日8:30～17:30のみスタッフ常駐	<b>【利用料金】</b> 施設利用 500円/月 登記利用 5,000円/月
---	---

## コワーキングスペース

全席可動式の机と椅子を配置しているオープンスペース。電源タップやWi-Fiも完備しており、多目的に活用できます。



## イベントスペース

大型のプロジェクター・スクリーンや可動式の音響操作卓を備え、イベント内容に合わせた使い方ができます。



## 顔認証ロッカー

鍵や暗証番号が不要で、「手ぶら」で利用できる顔認証ロッカーを設置しました。



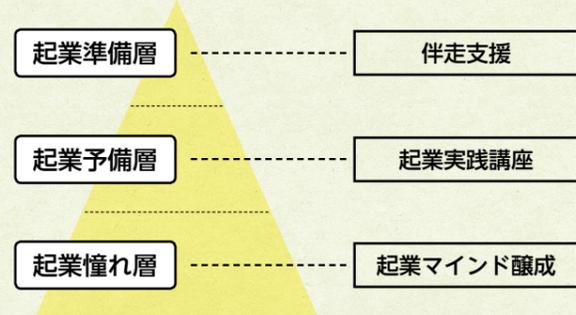
## KINCUBA Basecamp

施設詳細は [こちら](#) 紹介動画は [こちら](#)



## 学生向け起業プログラム

学生のレベルに合わせた3段階のプログラムを提供。自ら考え行動する力を伸ばし、自分らしい人生の実現をサポートします。



起業に向けて本学OBや起業家と一緒に3カ月間の伴走支援を行い、法人設立審査会に合格したチームには30万円の設立資金を提供。さらに自社ホームページ開発技術の教育プログラムを提供。

起業のための実践トレーニングとして、以下の講座を提供。  
①事業モデル構築講座 ②起業体験講座  
③社会起業育成講座 ④プログラミング講座

起業することだけがゴールではなく、起業家思考を身につけ、学生自身の価値を上げることの重要性を知ってもらうことを目的としたセミナー等を開催。

## 大学院「実学社会 起業イノベーション 学位プログラム」(修士課程)

2023年4月、大学院に起業家養成のための新たな修士課程を開設します。出身学部不問で、すでに起業している方、起業を目指す方を、学生・社会人問わず幅広く受け入れます。

## 起業ナビ活動支援



近畿大学の支援のもと、起業を志す学生が中心となって活動するKINCUBA内のコミュニティ「起業ナビ」。セミナーや勉強会を学生が自主開催し、本学学生に機会を提供します。

## KINCUBA Basecamp オープニングセレモニー



2022年10月20日、KINCUBA Basecamp開設に伴い、オープニングセレモニーを開催しました。細井美彦学長をはじめ、本施設的设计・施工を担当したリノベ株式会社代表取締役の山下智弘氏(本学OB)や、学生起業家らが出席。また、オープニングイベントとして、在学生が起業に向けたビジネスプランのプレゼンテーションを行う「近大の虎」も開催しました。

## 脳科学者 茂木健一郎氏トークイベント



2022年11月7日、KINCUBA Basecampに脳科学者の茂木健一郎氏を招き、「脳科学者が考える起業家がすべきこと」をテーマに学生起業家と座談会を行いました。

## 近畿大学発!

# ベンチャー起業支援プログラム 「KINCUBA (キンキュバ)」始動!

いま、在学中に起業する大学生が増えています。それは近大生も例外ではありません。インターネット環境が発展した現在、スマホさえあれば自分一人でビジネスができてしまうのです。近畿大学では、起業を考えている学生はもちろん、起業プログラムを通して就活に役立つスキルを身につけたい、という学生をサポートする体制が整っています。

現代の日本では「自ら課題を発見し、自分事として捉えて解決する」能力や姿勢が求められています。本学でも社会の課題を自分事として捉え、失敗を恐れず、新たな価値やビジョンを創造できる人材、つまり起業家思考を持つ学

## なぜ、いま近畿大学が「起業」を支援するのか

具体的には、ベンチャー起業を支援するため、学生のレベルに合わせたプログラムの提供、研究成果や技術を使って起業を目指す研究者や教員へ向けての伴走支援を行っています。また、起業しやすい環境を提供するためにインキュベーション施設「KINCUBA Basecamp」を2022年10月に開設し、環境面からも起業をバックアップしています。さらに、起業を志す学生が中心となって起業に関するセミナーを開催し、学生と企業や投資家などをマッチングするイベントなどの支援も行っています。

本学では、在学中に起業家思考を養い、起業に挑戦する学生を支援することに力を入れています。その一環として、近畿大学発ベンチャー起業支援プログラム「KINCUBA」を2022年4月からスタートさせました。起業マインドの醸成から法人設立・事業展開までを一貫してサポートする全学をあげた取り組みです。2025年、創立100周年までに近大発ベンチャー企業100社の創出を目指しています。

## 近畿大学発ベンチャー起業支援プログラム「KINCUBA」は

いま、起業家思考が求められています。

起業・関連会社支援室 室長 松本牧子



近大発ベンチャー企業は55社(2023年1月現在)。年に1回開催される近大ビジコンでの副賞や審査員からのアドバイスを糧に、起業への第一歩を踏み出す学生も。

生を増やす必要があると考えています。「起業」というと、1000万円くらい借金をして資本金を用意し、オフィスを準備して、従業員を雇って、従業員の生活を背負う……と不安に思うのは私たち保護者世代の話です。すでに多くの学生が「KINCUBA」を利用して起業に成功し、さらなる目標に向かって歩んでいます。もちろん、起業という道に進まなくとも、起業家思考を身につけることで、学生自身が企業から選ばれる人材に成長できます。実際に、インターシップの応募条件に、起業経験やビジネスコンテストへの参加経験を掲げている企業もあり、これからもっとそのような企業が増えてくるでしょう。「起業」は、「就職」や「進学」と同様に、学生の将来の可能性を広げる選択肢の一つであると考えています。



前川 仁耶さん  
(経営学部経営学科 2017年3月卒業)

豊田通商株式会社  
食料生活産業 保険部 保険企画グループ

# 保護者のための 就職読本

## 活躍する卒業生の 就活成功の ポイントを探る

新型コロナウイルス感染症からの経済再開や人手不足を受けて、2023年春入社採用予定人数は4年ぶりに増加しました。24年も新卒採用のニーズは継続していくと思われます。しかし、コロナ禍以降、オンライン化がますます進み、採用手法やスケジュールが多様になるなど、就活に定石はないと言える状況です。今号では、社会に出て活躍する卒業生お二人の近況を紹介するとともに、就職活動から現時点までの歩みを上司の方と共に振り返っていただくことで、就活成功のポイントを探ってみました。



高見 昇吾さん  
(建築学部建築学科 2020年3月卒業)

大和ハウス工業株式会社 東京本社  
集合住宅事業本部施工推進部中高層工事業部 近畿グループ

### 今にいきる 成功ポイント

#### 自己分析力

就活中、「本当にやりたい仕事」「自分の強み」を徹底的に分析した前川さん。周囲が100社近く受験する中、本當に行きたい会社15社のみを受験。緻密に考え、効率よく動き、まっすぐ伝える…その力は、そのまま現在の職場で生きています。

「現在の仕事について教えてください。」  
インドのKriosha財團と豊田通商のJV(合弁企業)に出向し、日系営業統括責任者として、主にインドに進出している日系企業に生命保険や損害保険を提案しています。入社後、国内の保険部で2年間働き、1年間インドの統括会社に出向して保険と経営について研修を受けました。保険部へ配属されて5年、現職について2年半になります。

現在、80人の部下はすべて現地の方です。ジェスチャーを駆使した英語とやる気と体力で、日系企業に保険を提案し、安心を提供しています。無形の商品なので何かと大変ですが、「グジャラートの奇跡」と呼ばれる程に加速度的な経済発展を遂げているグジャラート州アーメダバードで働けることに大きなやりがいを感じるとともに、グローバルビジネスを体感できる醍醐味を感じています。

母が銀行に勤めていたので、3年生の始めまでは銀行を志望していました。そこに商社が加わったのは、3年生の夏に大学のキャリアセンター主催の海外インターンシップ「KIP (Kindai International Programs)」に参加してからです。研修場所の上海の輝かしい経済発展とともに、貧しい地域で暮らす人々の存在を知りました。併せて、商社がそうした貧困地域に雇用をもたらすことができることを知

に楽しんでもらいました。せっかくなので近大に通っているのにお互い知り合えないまま卒業するのは、もったいないです。このイベントを通して、自分自身も多くの仲間を得ることができました。

2020年春に入社し、現場監督として3年目、3棟目のマンションがまもなく竣工となります。私が所属する中高層工事業部は、5階から10階建てのマンションや高齢者施設をメインとした建物の施工管理が主な仕事です。規模が大きいため、工期が長く、携わる人たちもとても多い。全員が安全に安心して同じ目的に向かって進んでいけるようにすることが、現場監督である私の役目です。少しの工程の遅れが、その後のすべての作業に影響してしまいます。入社まもない頃、私の段取りが悪く、職人さんが帰ってしまいうまくないこともありました。現場をわかっていないことを思い知りました。上司をはじめ、一緒に仕事をする業者さん、職人さんに教えてもらいながら勉強し、ようやく一通りの流れが身についてきました。とても大変ですが、やりがいのある仕事です。今後は少しでも早く一人前になり、現場所長としてみんなが心地よく働ける環境を用意し、多くの建物をつくっていきたくです。そのために、目下、1級建築施工管理技士の資格取得の勉強もがんばっています。

1つ年上の兄の就活を見て、将来について真剣に考えれば、変わらねばと、まずは「KIP」に参加したことだと思います。「商社」という選択肢を得たこともそうですが、帰国後、とことん自己分析をして、本當にやりたいことについて考え抜くことができました。そうしてたどり着いたのが、ずっと続けてきた野球で培った「夢を掴むためのやる気と努力、やり続ける気力は誰にも負けない、それ以外は何もないんだ」ということです。面接では、商社を志望しているのに「英語はできません。入社してからがんばります」と言い切りました。取り繕ってもボロが絶対にでますので、それよりも入社してやりたいことをまっすぐに伝えた方がよいと思いました。

今でも100%とは言えない語学力ですが、全力でインドの方々と向き合っており、コミュニケーションをとり、様々な企業と交渉を重ねています。現地スタッフとも信頼関係が築けていると思います。私の思いや仕事がかかりと引き継げたら、次はアフリカへ異動希望を出したいです。

### 今にいきる 成功ポイント

#### コミュニケーション力

学生時代の4回の海外旅行やアルバイトを通し、多くの友人の中でコミュニケーション力、調整力を養った高見さん。建設現場の施工管理に携わる現在、その力が何より大切なことを実感しています。

「面接時のアピールポイントは？」  
三つあるのですが、まず一つは小学校から高校まで続けたサッカーで、高校時代に副キャプテンを務めたことです。仲間一人ひとりをよく見て、常にそれぞれがベストを尽くせるよう考えていたことをアピールしました。もう一つは学生時代にアルバイトで学んだ調整力です。飲食店で接客をしていたのですが、ホールと調理場の仲間をつなぐ役割を担っていました。そして、三つ目は2年生と3年生の2回、3万4千人程いる近大生がつながれるようにイベントを企画・運営したことです。学外で活動しているバンドやアーティストなどに声を掛けて、パフォーマンスをしてもらい、多くの学生

に楽しんでもらいました。せっかくなので近大に通っているのにお互い知り合えないまま卒業するのは、もったいないです。このイベントを通して、自分自身も多くの仲間を得ることができました。

2020年春に入社し、現場監督として3年目、3棟目のマンションがまもなく竣工となります。私が所属する中高層工事業部は、5階から10階建てのマンションや高齢者施設をメインとした建物の施工管理が主な仕事です。規模が大きいため、工期が長く、携わる人たちもとても多い。全員が安全に安心して同じ目的に向かって進んでいけるようにすることが、現場監督である私の役目です。少しの工程の遅れが、その後のすべての作業に影響してしまいます。入社まもない頃、私の段取りが悪く、職人さんが帰ってしまいうまくないこともありました。現場をわかっていないことを思い知りました。上司をはじめ、一緒に仕事をする業者さん、職人さんに教えてもらいながら勉強し、ようやく一通りの流れが身についてきました。とても大変ですが、やりがいのある仕事です。今後は少しでも早く一人前になり、現場所長としてみんなが心地よく働ける環境を用意し、多くの建物をつくっていきたくです。そのために、目下、1級建築施工管理技士の資格取得の勉強もがんばっています。

1つ年上の兄の就活を見て、将来について真剣に考えれば、変わらねばと、まずは「KIP」に参加したことだと思います。「商社」という選択肢を得たこともそうですが、帰国後、とことん自己分析をして、本當にやりたいことについて考え抜くことができました。そうしてたどり着いたのが、ずっと続けてきた野球で培った「夢を掴むためのやる気と努力、やり続ける気力は誰にも負けない、それ以外は何もないんだ」ということです。面接では、商社を志望しているのに「英語はできません。入社してからがんばります」と言い切りました。取り繕ってもボロが絶対にでますので、それよりも入社してやりたいことをまっすぐに伝えた方がよいと思いました。

今でも100%とは言えない語学力ですが、全力でインドの方々と向き合っており、コミュニケーションをとり、様々な企業と交渉を重ねています。現地スタッフとも信頼関係が築けていると思います。私の思いや仕事がかかりと引き継げたら、次はアフリカへ異動希望を出したいです。

### 上司から一言

- ◎ 現在、グループリーダーとして海外に駐在中の前川さんの仕事ぶりを見守る立場にあります。彼が動くインド北西部の現地法人事務所をスタートさせた前任者としても、彼が仕事を引き継ぎ、順調に発展させてくれてうれしく思っています。前川さんの物事に動じず、決めたことを最後までやり遂げる心意気は、何よりの強みです。信念があれば、保険という目に見えない商品でも、言葉が通じにくくても、その良さは必ずお客様に届きます。そして、困難な交渉をやり遂げた達成感は、次の困難へと立ち向かわせてくれるでしょう。これは面接でも同じだと思います。背伸びせずご自身をまっすぐにアピールしてください。そうすればたとえ失敗しても次に挑めます。様々な国の方々と面談してきた経験から、そう感じています。



豊田通商株式会社  
食料生活産業 保険部  
保険企画グループ  
グループリーダー  
田井 良和さん



クリスマスパーティー後に  
現地のスタッフと。



大学時代に所属していた野球サークルでの1枚。大学入学後のケガでプロ野球選手になる夢をあきらめざるを得なかった前川さん。「あの時の悔しさを思えば、大抵のことは乗り越えられる」と振り返ります。

### 人事担当者から一言

- ◎ 大和ハウス工業では、失敗を恐れない勇気、様々な知識を吸収できる柔軟性、それらを生かして未知のものにも積極的にチャレンジできる人を求めています。高見さんの場合、当時の面接資料によると、誠実さ、仕事内容の理解と覚悟、リーダーシップを高く評価されています。実際、3年目の現在、現場監督として、職人さんなど多い時期には100人近くにもなる現場を取り仕切り、面接時の評価の正しさを証明してくれています。学生の皆様も、志望企業の仕事内容をきちんと理解した上で、そこで生きるご自身の強みや思いをしっかりアピールしていただければと思います。私自身の経験からも、面接には入念な準備が不可欠だと感じています。後悔のないようがんばってください。



大和ハウス工業株式会社  
本社人事部  
人事DX推進グループ  
関 紘三郎さん



現在、多くの職人、業者の方が作業する現場で、工程管理を担う高見さん。スムーズな進行には、緻密な管理・段取りが欠かせません。  
大学時代のひとコマ。

NEWS

東大阪キャンパス キャンパス内にサウナが登場! 燃料は近大開発のバイオコークス

2022年12月9日、東大阪キャンパスのBLOSSOM CAFÉ屋上にて、起業を目指す経営学部経営学科の学生が、バイオマス固形燃料「バイオコークス」を使用したテントサウナイベントを行いました。本学では2025年までに近大発ベンチャー企業100社の創出を目指し、起業支援プログラム「KINCUBA」を実施しています(P2-3参照)。本イベントは、学生によるテントサウナ事業の検証のために1日限定で行われました。また当日は、別の学生起業家が運営する「KINDAI Ramen Venture 近大をすすらんか。」にて限定メニュー「サウナラーメン」の販売も行われました。



テントサウナイベントの様子

農学部 奈良県曽爾村特産のほうれん草を使ったレシピブックを制作

本学と奈良県曽爾村は包括連携協定を締結し、共同で地域活性化に取り組んでいます。その一環として、農学部農業生産科学科農業経営経済学研究室の学生が、



曽爾村産ほうれん草レシピブック

曽爾村運営のシェアキッチン「そののわの台所katte」監修のもと、特産品であるほうれん草を使ったレシピブックを制作しました。学生がレシピの考案や試作等を担当し、20品のオリジナルレシピを掲載しています。レシピブックの完成を記念して2022年10月に「そののわの台所katte」でお披露目イベントを開催し、ほうれん草を使用した特製弁当の販売も行いました。

医学部 非小細胞肺癌医師主導治験を実施 治療に新たな可能性も

医学部内科学教室(腫瘍内科部門)の中川和彦主任教授らを中心とする研究チームが、従来の治療薬が効かなくなった非小細胞肺癌の患者さんに対して治験を実施し、分子標的治療薬オシメルチニブの有効性を確認しました。本治験は肺がん患者会からの要望を受けて実現したもので、国内初の試みとなります。



肺がんのイメージ図

現在、オシメルチニブの使用には制約がありますが、この治験で有効性が確認されたことで、患者さんが求めるオシメルチニブの適応拡大につながる事が期待されています。

各キャンパスでは、まだまだたくさんの新しい研究や取り組みを行っています。



生物理工学部 学生消防団員が、直下型地震を想定した訓練に参加

2022年11月4日、生物理工学部が学生、教職員を対象に直下型地震発生を想定した避難訓練を行いました。本学学生と職員で構成されている「紀の川市消防団本部近畿大学部」(通称:学生消防団)は、那賀消防組合中消防署に場所を移して実施されたレインジャー訓練にも参加しました。和歌山県は、全域が「南海トラフ地震防災対策推進地域」に指定されています。和歌山キャンパスでは、学生、教職員を対象にシェイクアウト訓練(地震発生直後の危険回避のための初期行動訓練)や避難訓練等を定期的



学生消防団員による定期的な訓練の様子

実施し、災害対策、防災啓発活動に取り組んでいます。

工学部 2024年卒対象 オンライン学内合同業界研究会

工学部では、2023年2月1日から3日間、「2024卒近畿大学工学部学内合同業界研究会」をオンラインで開催しました。1日約100社、3日間で約300社の企業に参加いただき、就職活動に向けて情報収集をしたい学生に、各企業の採用担当者から業界の動向や仕事内容について説明していただきました。年々、採用が早期化するなか、本格的な就職活動がスタートする直前に、



コロナ禍前の合同業界研究会の様子

幅広い業界の採用担当者から企業の強みや特色について直接話を聞けるとあって、参加した学生からも「就職活動に役立つ」と好評でした。例年、参加した就活生の半数以上が、参加企業からの内定を獲得しています。

産業理工学部 築60年以上の空き家をリノベ! 地域住民の活動拠点に

産業理工学部の小池研究室が、地元企業からの依頼を受け、築60年を超える木造の平屋をリノベーションしました。飯塚市の助成で内装工事を行い、学生たちは天井照明の配置計画立案や塗装、可動式の棚をデザインするなど奮闘し、2022年2月に住民の活動拠点「菟田のこもり場」が完成しました。地域の子どもと高齢者が気軽に交流できるよう、7月には、竹とんぼやゴム鉄砲の製作、高齢者のためのスマホの使い方相談室などを行う



菟田のこもり場

イベントも実施しました。空き家を活用して地域住民の交流イベントを定期的で開催することで、地域活性化に貢献することを目指しています。

TOPICS

学生起業家活躍中!

「起業」という道を進む学生たち

大学卒業時に就職ではなく起業を選ぶ学生、在学中に起業する学生が増えています。学生生活を送りながら起業した3人を紹介します。



日本の若者に“選択肢”を



大学院「実学社会起業イノベーション学位プログラム」(起業家養成のための大学院)進学予定

株式会社やるかやらんか 代表取締役 西 奈槻さん(農学部4年)

【事業内容】  
2022年4月設立。奈良県奈良市にてラーメン屋「すするか、すすらんか。」を開店。近畿大学東大阪キャンパス内に「近大をすすらんか。」を出店。現在は、ブランディングにも力を入れて事業を拡大中。

コロナ禍で大学に行けなくなったとき、考えました。「このまま卒業して、普通に企業に就職してどうするんやろう」と。とにかく「何か」をしたかった。それが起業のきっかけです。何かを求めているいろいろな人を訪ね、働き方や生き方について話を聞いていたときに掛けてもらった「ここで店をやってみる」のひと言。「やらせてください」と即答したことが、ラーメン屋「すするか、すすらんか。」に繋がっています。しかし、店をオープンしてすぐ、次にすべき「何か」がわからなくなりました。何事も「やるか、やらんか」だと思うんですが、何をすべきかがわからない。そこで、奈良の老舗企業の会長に経営のノウハウを学ばせてもらいました。さらに大学のサポートを得て、2022年4月に株式会社やるかやらんかが生まれました。正直、経営は大変で、毎日が勉強。でも、それも楽しい。次の目標は、多くの学生や若者が繋がって、それぞれが「何か」を見つけられる場をつくること。僕の姿を見て、大学卒業後の進路に、企業への就職ではない選択肢があることを知ってもらえたら、人生の幅が広がって楽しいのではないかと思います。



【家族の反応は?】  
「子どもの頃から、僕の言うことに耳を傾けてくれました。起業についても反対はありません。ただ、少し生活が不規則だったときは、『太ったんちゃう? きちんと食べてほしいよ』とだけ言われました。見守ってくれている。それだけで心強いです」



起業は楽しい! 私たちの姿を見て起業のきっかけにしてほしい



株式会社HAGI 代表取締役

山本 あかりさん(経済学部3年) 岡本 萌花さん(経営学部3年)

【事業内容】  
2021年3月設立。地方開催の大型フリーマーケット「るるるマーケット」と都市部開催の「URBAN FLEA MARKET」の企画運営を行う。

自分たちの企画したお店が並ぶ街をお客様が笑顔で歩いている、それって素敵じゃないですか。そんな夢を描きながら、地方を中心にフリーマーケットをメインにしたイベントの企画運営を行っています。二人とも高校の頃から起業というビジョンは漠然とありましたが、起業のきっかけとなったのは、近大主催の起業支援プログラムで二人が出会い意気投合したこと。それぞれ経済学部、経営学部に入學したものの、コロナ禍で対面授業が一度もない状況のなか、いまできることを求めて起業支援プログラムに参加したところ、「地域に貢献できるような会社を運営する」という思いが一緒でした。そのプログラムで起業体験をして、収益が出たときはうれしかったです。より実践的なプログラムにも参加して、起業の基礎知識、経営ノウハウの習得に励みました。もちろん大変でしたが、大学のサポートを受け、二人で励まし合いながら、ビジネスコンテストに合格。大学から法人設立資金をいただき、2021年3月に株式会社HAGIを起業しました。今後の目標は「年商1億!」。イベントを楽しんでくれる人が増え、リユースが当たり前になることを目指して、二人でがんばります。



【家族の反応は?】  
「場所や日時も伝えていないのに会社のSNSを見て、両方の家族がイベントにお客さんとして来てくれたときは、二人で顔を見合わせました。心配して見に来てくれたのかな、と思うとうれしいですね」

近大が誇るその道のプロたちが  
あなたの悩み・疑問を解決!

“近大「それってなんなん?」相談所”を開設



「お餅ってどうして伸びるの?」「どうして猫はかわいいの?」「[[気]]って結局何なの?」など、素朴な疑問から思わず頭をひねってしまう難題・珍問まで、15学部49学科を持つ近大が誇る教員・学生が総力を挙げて世の中の悩み・疑問を解決します。本学学生、卒業生、一般の方どなたでもWEBサイト内の応募フォームより応募いただけます。採用された方は、調査結果を記事にして「Kindai Picks」で紹介します。

応募はこちらから  
<https://kindaipicks.com/sorenan/>



2023年度 前期学費等納入について

近大UNIPAにログイン後、「学費振込用WEBサイト」にて学費等納入に必要な情報(金額等)をご確認ください。納入方法等詳細は近大UNIPAにてお知らせをメール配信\*しています。学費納付書(振込用紙)の郵送はありません。  
\*特待生(減免対象者)の方も、諸会費等の納入が必要となります。ご注意ください。  
\*学生ならびに保護者のメールアドレス設定(情報配信先設定)が必要です。

近大UNIPAログイン方法

大学のホームページ<https://www.kindai.ac.jp/>を表示。「ユニパ」で検索→「学生・保護者ログイン(近大UNIPA)」を選択→対象のキャンパスをクリック→ID・パスワードを入力→ログイン  
\*近大UNIPAの利用方法に関して不明な点がある場合は、所属学部の学生センターへお問い合わせください。

↓スマートフォンからはこちらのQRコードをご利用ください。



【お問い合わせ先】

- 東大阪キャンパス財務部資金室 TEL: 06-4307-3021
- 奈良キャンパス学生センター庶務課 TEL: 0742-43-1894
- 大阪狭山キャンパス学生センター学務課・経理課 TEL: 072-366-0221
- 和歌山キャンパス学生センター会計担当 TEL: 0736-77-3888
- 広島キャンパス学生センター会計担当 TEL: 082-434-7002
- 福岡キャンパス学生センター会計担当 TEL: 0948-22-5655

2023年度前期スケジュール ●各キャンパスによって日程が異なります。●履修登録期間や学費等納入期限などの重要な日程は、保護者の方もご確認ください。

	東大阪	奈良	大阪狭山	和歌山	広島	福岡
入学式	4/1 (東大阪キャンパスにて実施予定)				4/5	4/4
前期授業開始日	4/6	4/6	1年: 4/6 2~6年: 4/3	4/7	4/10	4/6
前期履修登録期間	4月上旬~中旬	4月上旬~中旬	-	4月上旬	4月上旬	4月上旬~中旬
定期健康診断	4/14~4/27	4月の土曜日	4月中旬	4月上旬	4月上旬	4月~6月の土曜日
奨学金申込期間	4月上旬	4月上旬	4月上旬	4月中旬	4月上旬	4月上旬
学費分納・延納受付期間	分納: 4/6~4/20 延納: 4/6~5/10	4/6~4/20	4/3~4/21	4/10~4/21	4/10~4/21	4/10~4/21
前期学費等納入期限	5/15	5/15	5/15	5/15	5/15	5/15
前期試験日	7/27~8/4	7/24~8/4	1年: 7/31~8/4 2~4年: ユニット・コースごとに試験 5年: 5/6・8/19 6年: 5/6・7/8~7/9・8/23	7/28~8/5	7/28~8/4	7月下旬~8月上旬
夏期休暇	8/5~9/13	8/5~9/13	1年: 8/5~9/13 4年: 8/7~8/19 2年: 8/7~8/19 5年: 8/7~8/26 3年: 7/17~8/12 6年: 7/10~8/12	8/6~9/13	8/5~9/12	8月上旬~
前期成績通知日	8月下旬	8月下旬	-	8月下旬	8月下旬	8月下旬

上記スケジュールは変更になる場合があります。

読者アンケートのお願い お声をお聞かせください

「KINDAI FAMILY」は保護者の皆様と近畿大学をつなぐ情報誌です。より役立つ誌面づくりのため、アンケート(所要時間:5~10分程度)にご協力ください。お答えいただいた方の中から抽選で5名の方に薬学部研究成果に基づいて開発された「機能性表示食品 近大サプリ 青みかん」をプレゼント。温州みかんに含まれる機能性関与成分が、ハウスダストなどによる鼻の不快感を軽減します。

締切: 2023年4月30日(日)  
ア・ファーマ近大オンラインショップにて販売中。  
内容量: 189粒(1日摂取目安量9粒、21日分)  
価格: 2,916円(税込)  
<https://a-pharma-kindai.com/>

5名様に  
PRESENT



回答・応募はこちらから!

<https://www.kindai.ac.jp/family/>

※右のQRコードからもアクセスできます。



近畿大学は2025年に  
創立100周年を迎えます

近畿大学創立100周年記念サイト  
<https://100th.kindai.ac.jp/>



1925年に大阪専門学校としてスタートし、現在では15の学部と11の大学院研究科を有する総合大学となった近畿大学は、2025年に創立100周年を迎えます。創立100周年記念として、そして、次の100年へ向けて、近畿大学の発展と学生たちの活躍を応援ください。詳細については、上記サイトをご覧ください。



KINDAI FAMILY 第18号 2023年2月発行  
発行 近畿大学経営戦略本部広報室

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1 TEL(06)4307-3007

バックナンバーを  
WEBで公開中!

